

こんにちは!!

市長です

Vol.9

「日本のへそ」

皆さん、こんにちは。
7月21日に、第35回渋川へそ祭りが行われ、猛暑にも関わらず多くの人出でにぎわいました。

当日は、熱中症予防対策本部を現地に設置。市美術館の臨時休憩所への開放や散水車の出動、消防による放水など万全の対策を行いました。結果は一人の救急搬送者もなく、ホッとしました。



ちびっ子へそ踊りに飛び入り参加

渋川市は昭和59年に、日本のまんなかへそのまちを宣言しました。

「北海道のへそ富良野市」「九州のへそ山都町」「沖縄のへそ宜野座村」など、「〇〇のへそ」を名乗る市町村は、全国に9つあり、「全国へそのまち協議会」をつくって、交流しています。

過日、神の手を持つ助産師として高名な、賀久はつさん（※）が市役所に立ち寄られ、次のようなメッセージをくださいました。

『渋川は、「日本のへそ」なんだと、しつかり自覚を持つて下さい。』

思っていれば、そうなります。「へそ」は根っこですからね。祈っています。』

単に地理的に日本列島のまんなかというだけでなく、小さくても、日本の根っことなる都市でありたいと思います。

先日夕方、小野子山に登り、頂上から夕日の差す美しい渋川のまちを一望して、「日本のへそ」渋川がしっかりとしなければと、思いを新たにしました。

※昭和12年千葉県生まれ。昭和53年助産院を開業。助産師として4300人以上を超える命を迎え、「神の手を持つ助産師」と言われています。